

# 歴史資料を活用した

# 減災・気候変動適応に向けた文理融合研究の深化

二〇二四年三月二四日(木) 一四時～一六時半 国文学研究資料館二階大会議室にて

2017年に人間文化研究機構国文学研究資料館と茨城大学地球変動適応科学研究機関(ICAS)は、学術交流協定を締結しました。

茨城大学ICASは地球・地域環境共創機構(GLEC)へ2020年度に改組しましたが、国文学研究資料館とは引き続き「歴史資料を活用した減災・気候変動適応に向けた文理融合研究の深化」というテーマで4年間の研究プロジェクトを行ってきました。

本セミナーでは、様々な専門分野の研究者が一堂に会し4年間の成果と今後の展望を議論します。

参加  
無料



オンライン参加も歓迎 (YouTubeでライブ配信実施)。  
[こちら](#)または左上のQRコードから視聴してください。

一開会

二講演

『一八五〇年代の沖縄の気候の再現』  
小西 次郎 (茨城大学大学院理工学研究科博士後期課程)

『古日記天候記録を用いた一九世紀半ばの山陰の気候の推定』  
井上 貴之 (茨城大学大学院理工学研究科博士前期課程)  
野澤 恵 (茨城大学大学院理工学研究科(理学野)教授)

『古文書資料と地形情報から復元した埼玉県行田市周辺の水害特性について』  
小荒井 衛 (茨城大学大学院理工学研究科(理学野)教授)  
米田 夕夏 (茨城大学理学部地球環境科学コース卒業生)

『江連用水再興と三義人の顕彰と地域社会―関東・東北豪雨で水損した古文書から―』  
尾崎 紗耶香 (茨城大学大学院人文社会科学部研究科修士課程)  
添田 仁 (茨城大学人文社会科学部教授)

『浅間山噴火の間接的被災体験と災害文化』  
西村 慎太郎 (人間文化研究機構国文学研究資料館研究部教授)

『気候変動に伴う浸水影響予測と防護・移転の効果評価』  
田村 誠 (茨城大学地球・地域環境共創機構教授)

三閉会

【お問い合わせ先】

人間文化研究機構国文学研究資料館  
TEL: 050-5533-2900 (代表)

E-mail: s.nishimura@nijl.ac.jp (事務局 西村慎太郎)

【共催】

人間文化研究機構国文学研究資料館  
茨城大学地球・地域環境共創機構 (GLEC)